慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	二〇二〇年度三田史学会大会
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	2021
Jtitle	史学 (The historical science). Vol.89, No.4 (2021. 2) ,p.117(431)- 118(432)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	彙報
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-20210200-0117

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

彙報

二〇二〇年度　三田史学会大会

三田史学会常任委員会は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染を防止する観点から、二〇二〇年六月に予定していた二〇二〇年度大会の開催を中止とし、総会については書面議決により開催した。また、民族学考古学部会と西洋史部会は、それぞれ民族学考古学専攻と西洋史学専攻により、時期を変更の上、オンラインで開催された。

二〇二〇年度三田史学会大会　民族学考古学部会プログラム

―二〇二〇年七月一七日―

一、後期旧石器時代における石斧の石材選択
―透閃石岩製石斧出土遺跡を中心に―　慶應義塾大学大学院文学研究科修士課程　鈴木伸太朗

二、古代出羽国南部内陸地域における郡内支配の様相について
―主に官衙関連遺跡の分布・立地の検討から―　慶應義塾大学大学院文学研究科修士課程　後藤千遥

三、煉瓦構造物の建築過程における煉瓦の部位別選択
―慶應義塾旧図書館を中心に―　慶應義塾大学大学院文学研究科修士課程　井畝良太

四、十字軍期エルサレム王国の農村運営
―城館を中心とした農業集落の実態―　慶應義塾大学大学院文学研究科修士課程　藤田隆太郎

五、古代ユダヤ人の埋葬からみるヘレニズム化
―石切墓の歴史考古学的研究―　慶應義塾大学大学院文学研究科後期博士課程　長尾琢磨

二〇二〇年度三田史学会大会　西洋史部会プログラム
―二〇二〇年九月二〇日―

一、前近代マドリードにおける出稼ぎ労働者のディアスポラ形成
―ガリシア地方出身者を一例に―　慶應義塾大学大学院文学研究科後期博士課程　土肥野秀尚

二、民族・世界観・新秩序
：学術交流から見る日本とナチ・ドイツの文化提携のかたち　慶應義塾大学大学院文学研究科後期博士課程　山本晶子

三、ドイツ・ソ連占領地区における被追放民の労働配置の問題
―ウラン鉱業を例に―　慶應義塾大学大学院文学研究科後期博士課程　中村亮

四、「開かれた活動（ＯＡ）」にみる東ドイツ社会
―一九六〇―七〇年代のチューリンゲン州教会を例として―　慶應義塾大学大学院文学研究科後期博士課程　堀井京子